教材紹介

【タイトル】

わたしたちのくらしと憲法

【教科•領域】

小6•社会

【保管棚番号】

B3

【バーコード番号】

100473



【内容の概略】

戦後になり、それまでの大日本帝国憲法に替わって、制定・公布された「日本国憲法」。3つの 柱である「基本的人権の尊重」「国民主権」「平和主義」を中心に、私たちの持つ様々な権利や義 務について、家族の会話形式でわかりやすく解説しています。

20年以上前のVHSソフトではありますが、内容的には現在でも教材として十分活用できます。

【感想・児童の声】

- ・憲法に「戦争はしない」って書いてあるから、少し安心した。子どもを学校に行かせないといけないっていうのはお父さんやお母さんの義務だということがわかった。
- ・親には子どもを学校に通わせる義務があることが改めてわかった。国民の一人一人が政治で大事 な役割を果たしていることがわかった。
- ・政治の中心は国民一人一人なんだなと思いました。あと、ぼくたちは学校に来る権利があって、 親はその保障をしなければいけないことがわかった。
- 日本が平和な国になるように作った憲法を大切にしたい。
- ・平和主義は大事だと思いました。戦争で、広島と長崎に原爆が落ちて、たくさんの人が亡くなっているからです。100年たっても1000年たっても日本国憲法にあるべきだと思いました。

(H30 上小AVL研究部員)